



ティーンズの本棚

2021年 8月 第137号
(月1回発行)
半田市立図書館
tel 0569-23-7171
亀崎図書館
tel 0569-29-5060

本で世界を旅しよう!
「ドイツ」

ドイツはヨーロッパ中部に位置し、面積は日本とほぼ同じくらいです。美しい木組みの家や石畳の広場など、歴史的な町なみが各地に残されています。

グリム幻想紀行 童話のふるさとを訪ねて

田中安男 取材・文 にしもりそう 西森聡 写真 求竜堂 (943/㌸)



グリム兄弟の生まれ故郷であるハーナウからブレーメンまで、およそ 600 kmにわたり、メルヒェン街道が通っています。「赤ずきん」の舞台といわれるアルスフェルト、「ハーメルンの笛吹き」の伝説で名高いハーメルンなど、街道沿いの町や村には、グリム童話の世界が息づいています。あわせて、歴史的な建造物や遺跡、博物館や美術館も堪能できます。

新しく入った本

はなの街オペラ

もりかわしげみ 森川成美 作 坂本ヒメミ 画 くもん出版 (T913/㌸)



大正時代。田舎から東京へ、住み込みで働きにやってきたはなは、どんな歌でも一度聞いただけで、おぼえてしまうという特技を持っていました。奉公先で出会った響之介きょうのすけによって、オペラというものを知り、様々な歌を教わります。ある日、「浅草オペラ」を観劇していたはなは、予期せず舞台上で歌うことになりました。

教科書の外で出会う、ぼくらの身のまわりの理科

うえたに夫婦 著 河出書房新社 (T404/㌸)



勉強が得意ではない中学生のポコ太は、夏休みにおじいちゃんの蔵で、なぞの巻物を解読し、不思議な力を手に入れます。それは、「理科の疑問について、答えを知ることができる」というものでした。ポコ太は、暮らしの中にあふれる「理科」に少しずつ興味を持ち始めます。古い缶がさびるのはなぜか？森の空気はなぜおいしいのか？など、楽しく理科を学べる本です。

ちょっと一息

お月さんのシャーベット

はせがわよしふみ 長谷川義史 訳 ブロンズ新社 (Eみどりノオ)



暑くて寝苦しい夜、家々でエアコンや扇風機をつけていたところ、突然停電してしまいました。何かが溶ける音が聞こえます。あまりの暑さにお月さまが溶けだしてしまったのです。おばあさんが滴を集め、冷凍庫で凍らせると、シャーベットができました。食べてみると…。

3類の本



図書館の本は、日本十進分類法によって分類されています。内容(テーマ)によって、0類から9類まで、10個のグループに分かれています。今月は「3類」の本を紹介します。3類には、社会、福祉、教育、文化、軍事などに関する本があります。

ニッポンの刑事たち

おがわたいへい 小川泰平 著 講談社 (T317/㌸)



ドラマや小説に登場する刑事たちは、鋭い推理で犯人を見抜き、さっそうと事件を解決します。しかし、その姿は実際の刑事とはかけ離れています。では本物の事件の捜査とは、どのようなものなのでしょう。元刑事の著者が、事件発生から解決までの流れ、聞き込み、尾行、張り込みのコツ、そして、刑事になるために必要なことなどを教えます。

部活魂！この文化部がすごい

読売中高生新聞編集室 著 筑摩書房 (375/㌸)



野球部やサッカー部だけが部活じゃない！この本は、文化系の部活に打ち込む学生たちが主人公のノンフィクションです。演劇部や吹奏楽部などの定番の部活から、花巻農業高校ししおどの鹿踊り部、日比谷高校の雑草研究会など初めて聞くユニークなものまで、バラエティーに富んだ活動を紹介しています。運動部に負けない彼らの熱い気持ちを感じることができます。



半田市立図書館キャラクター
ブックんとしおりちゃん

図書館のホームページから、蔵書の検索ができます。また、半田市民の方は電子書籍の利用も可能です(インターネット登録が必要です)詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.city.handa.lg.jp/tosho/bunka/gejutsu/toshokan/toshokan.html>